

2025 年度（令和 7 年度）真鶴町義務教育学校調査基本設計業務委託事業一般公募型
プロポーザル方式による選定結果について

1 案 件 名：2025 年度（令和 7 年度）真鶴町義務教育学校調査基本設計業務委託事業

2 選定した事業者及び総合点

最優秀者（株）東畑建築事務所 横浜支所【委託予定事業者】 1,167 点／1,540 点

優 秀 者（株）シーラカンズアンドアソシエイツ 1,117 点／1,540 点

3 公募期間（公告日～企画提案書提出締切）

2025（令和 7）年 4 月 2 日から 2025（令和 7）年 4 月 23 日まで

4 選定委員による審査の結果

（1）二次審査選定委員（敬称略）

氏 名	所属及び役職等
瀬 瀬 仁 志	真鶴町教育委員会教育長
大 塚 伸 二	真鶴町副町長
藤 井 明 香	真鶴町学校建設準備委員会代表
北 村 し の ぶ	真鶴町立真鶴中学校長
山 口 勝 己	東京都市大学名誉教授
露 英 一	真鶴町小中学校 P T A 会長
秋 元 哲 充	真鶴町参事兼まちづくり課長兼上下水道課長事務取扱

（2）選定委員会の開催日 2025（令和 7）年 6 月 2 日、6 月 3 日

（3）審査基準

審査項目	審査基準	配点
業務実施方針	○設計チーム体制とその特徴について 基本計画の内容を踏まえた学校整備の考え方に対し、発注者のパートナーとしてあるべき考え方が提案されている点について、業務の理解度。 発注者の意図を的確に反映できる能力が備わっているか、これまでの設計業務実績での具体的で実現性のある取り組み内容。 ○全体スケジュールについて 基本設計における適切な作業工程、官公庁協議、庁内合意形成に配慮した具体的な重点管理項目。 ○設計の取組方針について 基本計画の内容を踏まえた学校整備の考え方に対し、具体的な目標や業務の進め方、手法。 ○品質管理、コスト管理方法について 業務品質の管理方針、イニシャル・ランニングコストの管理方針、及び維持管理保全の方針。	60 点

技術提案	○学校施設計画の考え方について 基本計画の内容を踏まえた学校整備の考え方について、その的確性（基本計画との整合性が取れているか等）。	25 点
	○敷地活用の考え方について 周辺環境との関わり方、動線計画上の配慮、既存・将来に対する地域との連携や図書館の配置等。	25 点
	○自由意見 独自の視点、技術、提案、手法等特筆すべき点。	10 点
プレゼンテーション・ヒアリング	説明者の経験に基づく知識・能力、意欲・積極性や、提案内容を踏まえ、基本計画の理解度について総合的に評価。	100 点
合計		220 点

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

(株)新居千秋都市建築設計	(株)土屋辰之助アトリエ
(株)桂設計 神奈川事務所	(株)東畑建築事務所 横浜支所
(株)隈研吾建築都市設計事務所	トミト・川見・真鶴出版 J V
(有)香山建築研究所	(株)濱田慎太建築事務所
(株)シーラカンズアンドアソシエイツ	(株)横須賀満夫建築設計事務所
シーラカンズケイアンドエイチ(株)	(株)類設計室 東京設計室

(5) 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）

審査項目	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ
業務実施方針	316	308	291	270	289	267	267	254	266	231	240	231
学校施設計画	125	120	125	105	135	95	100	105	105	105	100	75
敷地活用	140	125	105	120	135	110	115	110	100	95	110	85
自由意見	56	54	48	48	52	50	52	42	42	44	44	42
プレゼンテーション ヒアリング	530	510	470	450	380	430	410	400	390	400	370	370
合 計	1,167	1,117	1,039	993	991	952	944	911	903	875	864	803

(6) 候補者の選定理由など

- ・各審査項目の評価点数の合計点数である総合評価点数において、最高点かつ審査基準を満たしており、本業務を遂行する上で、業務実施方針、本業務を進める上でのポイントにおいても当町の状況等を十分に把握しており、丁寧に細やかに魅力ある提案となっている。
- ・短期間の中で、段差の解消なども含めて真鶴のことを理解し、設計内容がよく考えられていた。
- ・配置について、独自のハイブリット型の提案がよかった。